

# 古民家で芸術祭

昨今古民家を活用した催しは多数あり、地域活性化の呼び物、あるいは資源としての打ち出の小槌として期待されてもいるようです。確かに歴史を重ねた建造物等には郷愁とともに何か訴えかけられるものを感じます。

しかし一方で同時に開催されるイベント等に供されるアーツの多くは添え物のように思えてなりません。芸術に携わる一人として残念に思ってきました。ならば古民家とアーツの関りを対等の価値として、現状(あり)のままの古民家だからこそやりたい芸術祭を企画した次第です。例えばこの佇まいに合わせたここだけのお芝居が肝心と、物語作りから始まり、古民家そのものが大道具や舞台セットです。

縁側は張り出し舞台として使用し、居間の障子はどん帳として開閉す

る。さらに庭は畳敷席に早変わり。こうした中でオリジナルの演劇「座敷わらし」をご覧いただきます。コンサートはヒーリング音楽と三味線演奏、自然と一体になって癒やされてください。

屋敷の中には地域をテーマにミニ展示コーナーも準備します。この芸術祭に興味を抱いて初めてのお客さまがこの地を訪ねてくだされば、地域おこしや賑わい創出に、古民家は大層な役割を果たしてくれるでしょう。

「古民家を見せたい」から「古民家で魅せたい」、心を躍らせての開催です。皆さまのご来場をお待ちしております。

(一財)佐久市文化事業団 館長兼芸術監督 奥村達夫

本公演だけの書下ろし  
津軽三味線の音色が  
心に迫る

## 演劇「座敷わらし」

～ユタと不思議な仲間たちより～

### あらすじ

東北ののどかな村に東京からの転校生「水島勇太(ユタ)」がやって来た。しかし新しい土地になかなか馴染めず、村の子どもたちから意地悪される毎日。そんなユタを見守っていた寅吉爺さんは、ある日、村に古くから伝わる「座敷わらし」の話をする。ユタは意を決して、満月の夜に大黒柱のある古い旅館に一人で泊まることとなった。その夜、柱時計の音とともに、座敷わらしたちが姿を現す。

ひよんなことからユタと座敷わらしたちに可笑しい友情が芽生え、時間を共にすることで、生きてくても生きられなかった彼らの生い立ちに触れる。座敷わらしたちと体を鍛えユタは少しずつ逞しくなっていく。やがて村の子どもたちに受け入れられ友だちとなったその時、座敷わらしたちとの悲しい別れが待っていた…。

## トークイベント「アーツ×古民家で関係をつくる」

### ●信州古民家再生プロジェクト (通称:コミサイ)

2017年1月に発足した、佐久市・東御市在住の若手3人組で展開するプロジェクトです。毎回新たなテーマを設定し、寺院のお蔵を片付けるワークショップや、古民家で営業する施設見学、座談会、トークショーなどを企画・運営。

東信地域を中心に、場所を移しながらこれまでに20数回以上のユニークなイベントを実施。その活動内容は古民家だけに留まらず「楽しくワクワク学ぶ」をモットーとしている。常に「社会への問題意識」を持ちながら、止むなき思考の追及が特徴です。

### ●KAJI(クリスタルボウル&ギタープレイヤー)

12歳よりクラシックギターを始め、17歳で幻のロックバンド「曼殊沙華」を結成する。

さらに和太鼓奏者として活動の後、ヒーリング音楽に触発を受けて転向。現在はギタリスト及びクリスタルボウル奏者として、日本ばかりでなく世界でも活躍中。

### ●ノザワヒロミチ(プロカメラマン)

桑沢デザイン研究所デザイン科卒業後に渡仏。パリで写真を学び帰国。プロカメラマンとして雑誌・広告などでポートレート・ファッション写真など人物写真を中心に活動中。地元住民が気付かない地元の魅力の再発見などに注力している。

### ●裏千家茶道 温習会

茶道流派の一つ裏千家の名称は、千利休からの家督を継いだ本家の表千家に対し、今日庵が通りから見て裏にある意味です。温習会はこの地域の教える立場にある方々によって結成された研究会です。

## CAST

金澤 小晴・中村 友哉・橋詰 ゆな・佐藤 治・清水紗央里  
石山 紀明・上野山晴代・和田 彩妃・山口万里子・横山 健竜  
横山美桜李・佐々木伶愛・水野 夕渚・岩波 文音

## STAFF

脚本・演出:奥村達夫 照明:中山仁 音響:宮下雄一郎 音楽:矢野由枝  
歌唱指導:山口万里子 舞台監督:水野徳之  
音響協力(全体音響):スターダストレコード 制作進行:奥村睦

## COSMO☆アカデミアとは

(一財)佐久市文化事業団がプロデュースするリージョナルシアターです。体験型芸術講座から誕生した地域創造集団として、多岐に渡る作品創造を行っています。

COSMO☆アカデミア 公式ドメイン  
<http://www.cosmo-aca.com/>

## Profile (1)

### ●湯澤かよこ(伊那市出身) (オーガニックソウルシンガー)

パークリー音楽大学(米国)に留学。帰国後ビクターよりCDデビュー。各地でライブ活動を精力的に行う他、メッセージソングやイメージソングなど数々のCMソング等も手がける。

### ●高見澤一樹(佐久市出身) (ギタリスト・音楽プロデューサー)

2007年、スウェーデンのクラウドベリージャムとのコラボCDを全世界リリース。音楽ユニットのトレモロアースのリーダーで活動するばかりか、プロデューサーとして多くのアーティストの楽曲・レコーディングに携わるなど、サントラ制作や提供、海外音楽祭出演などマルチな活動を展開。地元「FMさくいだいら」で音楽番組をオンエア中。

## Profile (2)

### ●坂本明央(津軽三味線と唄)

青森県北津軽郡出身。民謡の全国大会にて連続優勝を果たした後、クラウンレコードからデビュー。その後、津軽三味線の名人と呼ばれた藤田淳一師の門下となる。平成28年に芸道50周年記念リサイタルを開催。現在は公演の他、後進の指導も行っている。

### ●ちむ(ハープ弾き語りシンガー)

長野市在住。幼少からピアノを、中学生からはギターを始め、作詞・作曲の才能も発揮する。耳管を患ったことが契機としてヒーリングミュージックに傾倒、ハープに興味を覚え現在に至り、多くのファンを魅了している。2017年3月に自身のファーストCD「千の実」をリリース。

### ●望月まゆの会

地域の仲間たちによって2012年に「望月まゆの会」は誕生しました。蚕(かいこ)の繭から生み出されるアート作品は美しく秀逸です。長野県駒ヶ根市で開かれた「2014まゆクラフト作品展」では、中央蚕糸協会会長賞を受賞。



## ■ご案内

駐車場はコスモホールをご利用ください。コスモホール駐車場から徒歩(約8分)もしくは、シャトル車を運行いたします。